

DF4.5TCL 説明書

Tomix 製 N クリーニングカー組込専用デコーダ

Version 1.00



永末システム事務所



1.概要

1.1 開発コンセプト

- Tomix 社製マルチレールクリーニングカー専用、“プラグアンドプレイ”デコーダ
- 半田付け、及び車体加工不要

1.2 運用

- 基本的な使い方は、クリーニングカーの使い方と同様です
- スロットルによりクリーニングモータの回転速度の制御をします
- 方向を変更しても、モータの回転方向は変わりません。

1.3 仕様

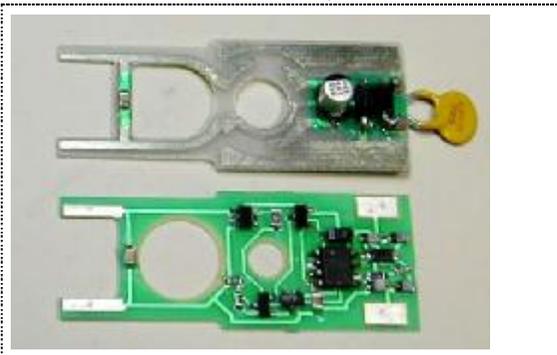
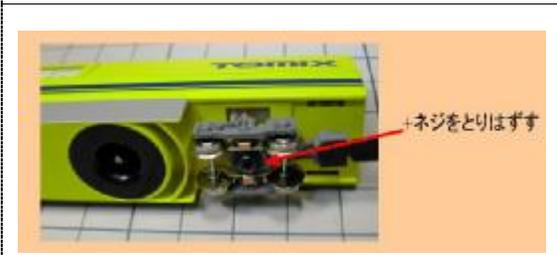
項目	内容	
DCC 動作電圧	7 - 22V(絶対定格)	
出力電流	MOTOR	連続 0.5A 瞬間 2A(50msec 以内)
	FUNCTION * 2	各 FX 12mA 定電流出力
	合計	連続 0.5A ピーク2A(50msec 以内) ※連続出力は、放熱無限大の条件です
PWM 周波数	約 100Hz	
加減速	無し	
Speed Step	28,128step 対応 Vstart , Vhigh の設定 28 スピードテーブル無し	
アドレス設定	1 - 10239	
プログラミングモード	OPS を除く全プログラミングモード	
総括制御	対応	
CV 値リセット	CV8=103 の書き込みで出荷時状態にリセット	
検証機材	Tomix 6493 Track Cleaning Car ※全てのシリーズで取付け検証は行っていないので、その他の取付け不能や、仕様変更に対する保証はいたしません	

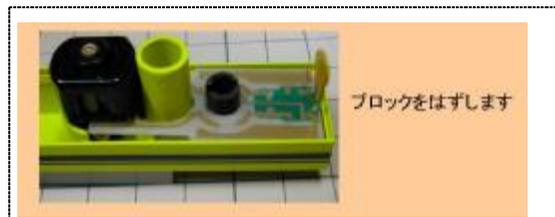


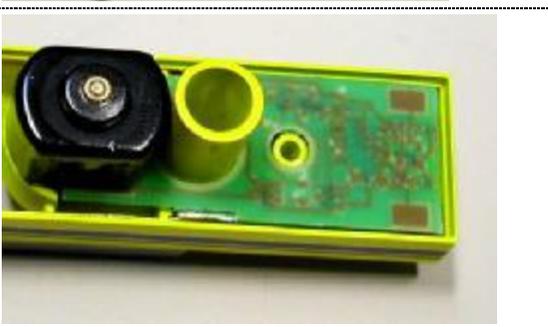
2. 組み込み

DF4.5tcl は、取付けに半田鑊を一切使用しないプラグアンドプレイデューダです。

取付け検証は“Tomix 6493 Track Cleaning Car”にて行いました、その他のシリーズでも同様だとは思いますが、うまく適合しなくても保証はできませんのでご注意ください。

	<p>オリジナル基板との対比です。ご覧のように、外形はほぼ同一です。</p>
 <p>ネジをとりはずす</p>	<p>本体分解 1</p>
 <p>上部をはずします</p>	

 <p>ブロックをはずします</p>	
 <p>本体を手で押えて慎重にモーターをはずします</p>	
 <p>選択スイッチもはずします</p>	<p>選択スイッチも必要ありません</p>
 <p>分解完了</p>	<p>モータのみ取り付けておきます。ここで、ローター羽を取り付けておいても良いでしょう。</p>

	<p>モータ端子との接触部に注意してください。</p>
	<p>オリジナル基板と同様に組み込みます。</p>
 <p>外見上は、全く見分けがつかない状態になりました。これで完成です</p>	<p>元どおりに、ブロックを本体に組み込み、上部部を取り付けて、台車をネジで固定して完了です。</p>

デコーダプロフィール:
 [製品名] DF4.5tcl
 [概要] Tomix cleaning car
 [説明]
 [アドレス] 3

CV	説明	値	16進	バイナリ	詳細
CV1	主アドレス	3	0x03	0000 0011	
CV2	スタート電圧	0	0x00	0000 0000	
CV5	最大電圧	0	0x00	0000 0000	
CV7	製造会社バージョン番号	5	0x05	0000 0101	
CV8	製造会社ID	103	0x67	0110 0111	SNJPN:Nagasue System Design Office
CV9	PWM時間	255	0xff	1111 1111	
CV17	拡張アドレス	192	0xc0	1100 0000	
CV18	拡張アドレス	0	0x00	0000 0000	
CV19	総括アドレス	0	0x00	0000 0000	
CV29	内部設定#1	6	0x06	0000 0110	bit7=アクセサリ, bit5=2byte, bit4=spdtbl, bit3=ack, bit2=pwr, bit1=FL, bit0=方向
CV49	Product No	45	0x2d	0010 1101	